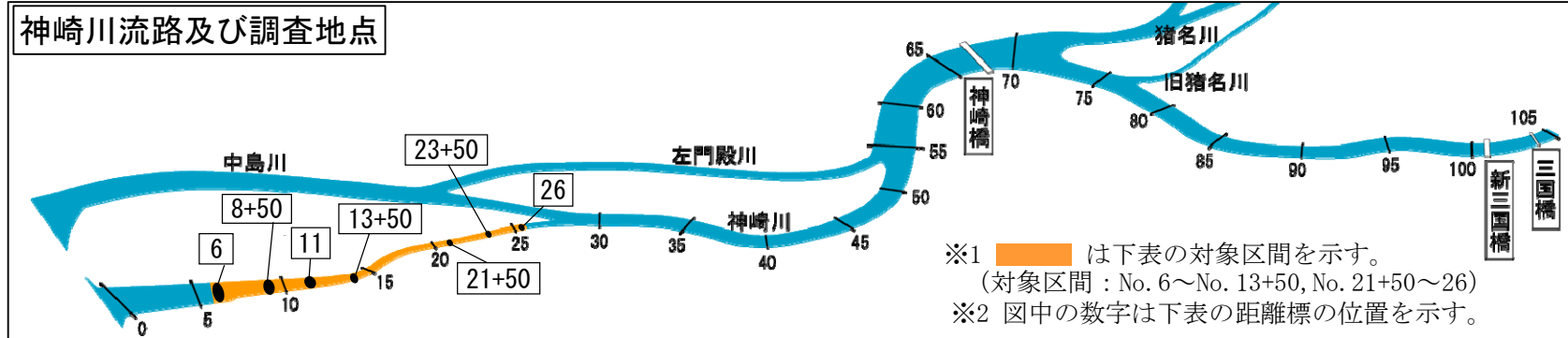


令和元年度 神崎川におけるダイオキシン類の底質濃度調査結果（速報）

令和元年12月27日（金）
令和元年度 第2回
大阪府河川及び港湾の底質浄化審議会

資料
1-2

濃度調査結果1/2



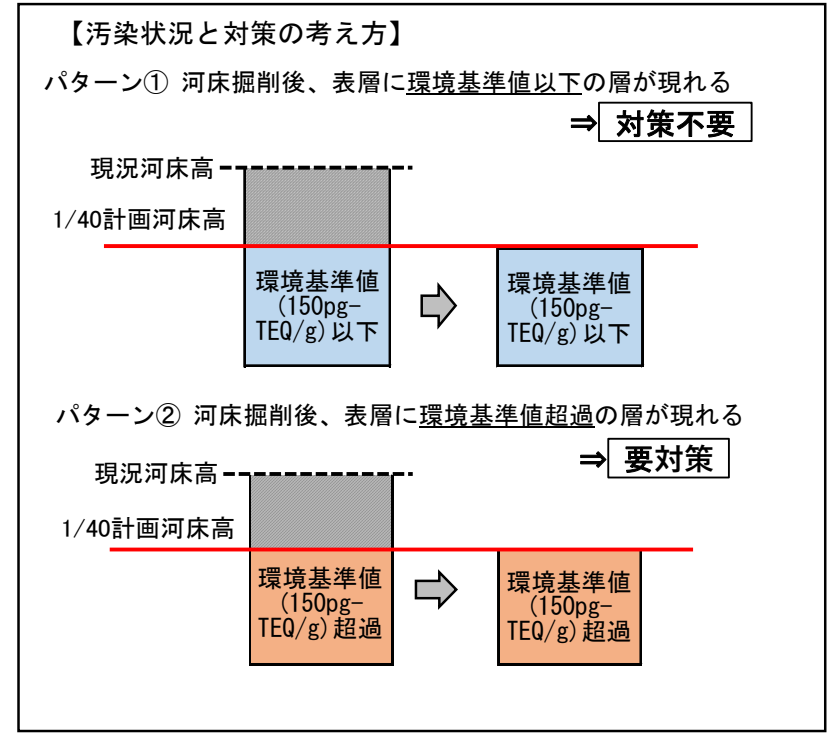
距離標	6	8+50	11	13+50	
右岸	上層	表層	表層		
		50	74		
		表層	OP +0.10～-0.50	OP -0.03～-0.50	
		65	75	88	
	下層	OP -0.63～-1.50	OP -0.50～-1.50	OP -0.50～-1.50	表層
		150	170	220	97
		OP -1.50～-2.50	OP -1.50～-2.50	OP -1.50～-2.50	OP -1.56～-2.50
		15	47	460	30
下層	OP -2.50～-3.50	OP -2.50～-3.50	OP -2.50～-3.50	OP -2.50～-3.50	
	34	92	760	82	
	OP -3.50～-4.50	OP -3.50～-4.50	OP -3.50～-4.50	OP -3.50～-4.50	
	2.9	250	330	450	
下層	OP -4.50～-5.50	OP -4.50～-5.50	OP -4.50～-5.50	OP -4.50～-5.50	
	3.5	170	190	190	

※ は要対策地点を示す

距離標	6	8+50
上層	表層	表層
	57	58
	表層	OP -1.48～-2.50
	44	58
下層	OP -2.99～-3.50	OP -2.50～-3.50
	190	76
	OP -3.50～-4.50	OP -3.50～-4.50
	460	330
下層	OP -4.50～-5.50	OP -4.50～-5.50
	130	450

距離標	21+50	23+50	26
上層	表層	表層	表層
	49	45	120
	表層	表層	OP -2.60～-3.50
	49	45	400
下層	OP -3.56～-4.50	OP -3.50～-4.50	OP -3.50～-4.50
	360	300	210
	OP -4.50～-5.50	OP -4.50～-5.50	OP -4.50～-5.50
	4.1	6.4	68

距離標	6	8+50	11	13+50	
左岸	上層	表層			
		54			
		OP -0.76～-1.50			
		160			
	下層	OP -1.50～-2.50	表層	表層	表層
		290	49	60	61
		OP -2.50～-3.50	OP -2.50～-3.50	OP -3.09～-3.50	OP -3.14～-3.50
		15	40	83	99
下層	OP -3.50～-4.50	OP -3.50～-4.50	OP -3.50～-4.50	OP -3.50～-4.50	
	38	48	69	340	
	OP -4.50～-5.50	OP -4.50～-5.50	OP -4.50～-5.50	OP -4.50～-5.50	
	7.3	40	250	140	



・現在、深さ方向の追加調査を実施中
・追加調査の結果を踏まえ、対策を検討する。
掘削後の河床面で基準値を超える場合は覆砂等の対策を実施する。

【凡例】

① 深さ
底質濃度調査を実施した層の深さを示す。
OP（大阪湾最低潮位）より低い場合は-（マイナス）、高い場合は+（プラス）としている。

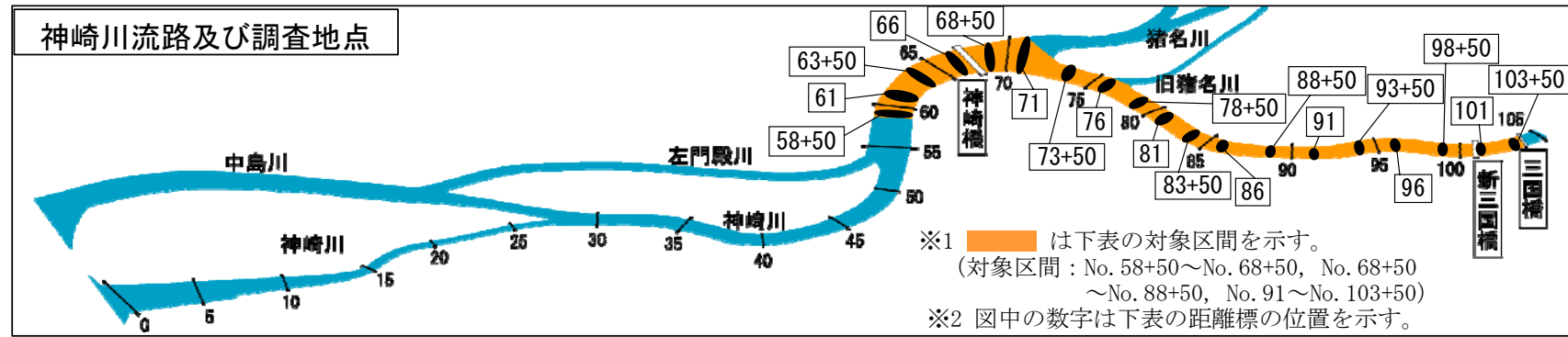
② 濃度 (pg-TEQ/g)
底質のダイオキシン類濃度を示す。
濃度の区分は右記に示すとおりである。
「-」は濃度調査未実施であることを示す。
※表中の は1/40計画河床高を示す。
ただし1/40計画河床高が現況河床面より高い場合は示していない。

【濃度の区分】

	1,000pg-TEQ/g超、3,000pg-TEQ/g以下		150pg-TEQ/g以下
	150pg-TEQ/g超、1,000pg-TEQ/g以下		

令和元年度 神崎川におけるダイオキシン類の底質濃度調査結果（速報）

濃度調査結果2/2



距離標61の第3層
(OP -1.05~-2.05)において、
PCB40mgが検出された。

※1 赤線は下表の対象区間を示す。
(対象区間：No. 58+50～No. 68+50, No. 68+50
～No. 88+50, No. 91～No. 103+50)
※2 図中の数字は下表の距離標の位置を示す。

距離標		58+50	61	63+50	66	68+50	71	73+50	76	78+50
流心	上層			表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層
	↑			43	30	35	49	44	41	
	↓	20	40	58	70	81	50	67	24	38
下層	OP	-2.16~-3.16	-2.50~-3.50	-1.98~-2.98	-1.94~-2.94	-1.889~-2.889	-1.849~-2.849	-1.808~-2.808	-1.766~-2.766	-1.725~-2.725
	濃度	220	420	350	330	150	380	130	150	450

距離標		58+50	61	63+50	66	68+50	71	73+50	76	78+50
左岸	上層		表層	表層	表層	表層		表層		
	↑		39	36	38	49		49		
	↓	35	130	170	80	100	37	51	48	92
下層	OP	-1.65~-2.16	-1.05~-2.05	-0.98~-1.98	-0.94~-1.94	-0.90~-1.90	-0.849~-1.849	-0.808~-1.808	-0.766~-1.766	-1.503~-1.725
	濃度	48	1,000	130	170	250	170	830	130	89
	OP	-2.16~-3.16	-2.05~-3.05	-1.98~-2.98	-1.94~-2.94	-1.90~-2.90	-1.849~-2.849	-1.808~-2.808	-1.766~-2.766	-1.725~-2.725
濃度	140	130	650	440	86	980	2.2	2,000	370	

※ 赤線は要対策地点を示す
⇒ No.78+50より
上流部は下段に示す

距離標		81	83+50	86	88+50	91	93+50	96	98+50	101	103+50
右岸	上層	表層	表層						表層	表層	
	↑	35	48						45	50	
	↓	99	96	55	68		110	41	750	91	39
下層	OP	-0.347~-0.683	-0.347~-0.642	-0.500~-1.600	-0.856~-1.558	表層	-1.14~-1.48	-0.44~-1.44	-0.40~-1.40	-0.35~-1.35	-0.31~-1.31
	濃度	220	260	300	250	47	240	200	380	250	120
	OP	-1.683~-2.683	-1.642~-2.642	-1.600~-2.600	-1.558~-2.558	-1.52~-2.52	-1.48~-2.48	-1.44~-2.44	-1.40~-2.40	-1.35~-2.35	-1.31~-2.31
濃度	490	220	170	150	110	230	4.8	500	3.7	44	

距離標		81	83+50	86	88+50	91	93+50	96	98+50	101	103+50
流心	上層	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層
	↑	57	51	75	90	42	43	28	28	15	6.0
	↓	360	210	320	280	1.4	150	170	2,400	160	8.1
左岸	上層						表層				
	↑						56				
	↓					表層	130	表層			
下層	OP	-1.32~-1.52	OP -0.48~-1.48	OP -1.24~-1.44	表層			表層			
	濃度	69	140	69	320	140	230	34	1,600	690	14
	OP	-1.683~-2.683	-1.807~-2.641	-1.500~-2.600	-1.558~-2.558	-1.52~-2.52	-1.48~-2.48	-1.44~-2.44	-2.41~-3.41	-1.47~-2.47	-2.48~-3.38
濃度	15	130	98	63	26	340	8.9	5.1	550	8.7	

・現在、深さ方向の追加調査を実施中
・追加調査の結果を踏まえ、対策を検討する。掘削後の河床面で基準値を超える場合は覆砂等の対策を実施する。
・PCBは河床から約1mの位置にあり、1地点のみ検出された。引き続き継続的に監視を行う。

【凡例】

① 深さ	② 濃度 (pg-TEQ/g)	【濃度の区分】
① 深さ	底質濃度調査を実施した層の深さを示す。 OP (大阪湾最低潮位) より低い場合は- (マイナス)、高い場合は+ (プラス) としている。	1,000pg-TEQ/g超、3,000pg-TEQ/g以下
② 濃度 (pg-TEQ/g)	底質のダイオキシン類濃度を示す。 濃度の区分は右記に示すとおりである。 「-」は濃度調査未実施であることを示す。 ※表中の 1/40 計画河床高を示す。 ただし1/40計画河床高が現況河床面より高い場合は示していない。	150pg-TEQ/g以下
		150pg-TEQ/g超、1,000pg-TEQ/g以下